

# 卒業年次生アンケート(2022年度卒業生)

①調査対象：令和4年度 4年在学生

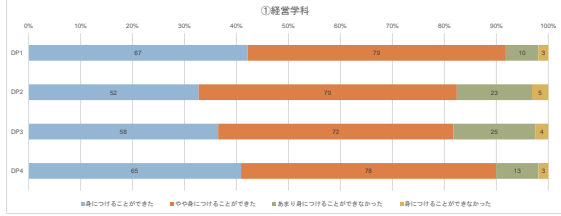
②調査期間：令和5年1月11日～令和5年3月15日

③集計結果：令和5年4月6日

④回答者数及び回答率

学部名	在籍者数	有効 回答者数	有効 回答率
経営学科	346	159	46%
ホスピタリティ・マネジメント学科	147	72	49%
経済学科	259	134	52%
法律学科	338	184	54%
国際関係学科	121	65	54%
多文化コミュニケーション学科	126	53	42%
都市創造学科	131	77	59%

## 問3 所属学部・学科の教育を通じて、次のようなことはどの程度身についたと思いますか

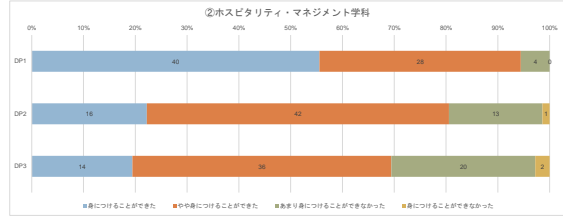


DP1：経営・会計・マーケティング領域を中心とした専門知識とともに幅広い教養を身につけ、ものごとを総合的に判断できる能力

DP2：グローバルな環境において多様性の尊重と共感を念頭にコミュニケーションできる能力

DP3：情報リテラシーや数値的分析技術を身につけ、実践的に活用することにより問題の発見や解決に向け、能動的に社会に貢献できる力

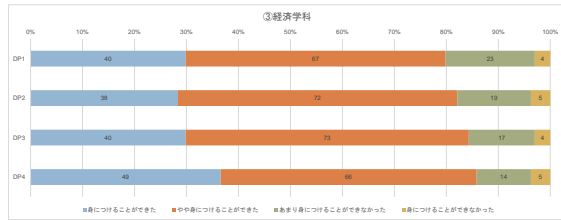
DP4：経営学ならびにマネジメント能力は理論と実践により増われることを自覚し、自らのキャリア形成に努めるとともに生涯にわたって学びの姿勢を持続できる力



DP1：ホスピタリティ及びサービスホスピタリティ・ビジネスの実務現場において、即戦力となる高度な専門知識と技能及び幅広い教養を修得し活用できる能力

DP2：経営学・会計学・マーケティング等のマネジメントの知識と技能及びホスピタリティマインドを有し活用できる能力

DP3：グローバルな視点から高いコミュニケーション能力を有し、かつ多様な文化を尊重し、広く国際社会に貢献できる力

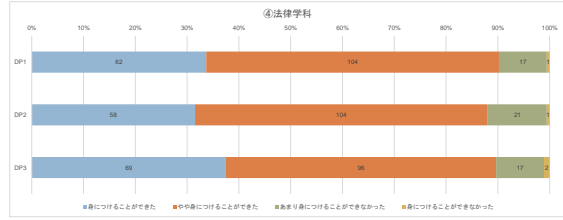


DP1：経済社会の直面する経済問題を発見し、解決するために必要な経済学の基本的な知識と分析ツールを身につけている

DP2：グローバルな視点を含めて、さまざまな視点から経済社会を総合的に理解するために必要な社会科学の幅広い知識と教養を身につけている

DP3：アジアを軸とする国際社会の一員として、直面する課題に積極的に取り組む能力を身につけている

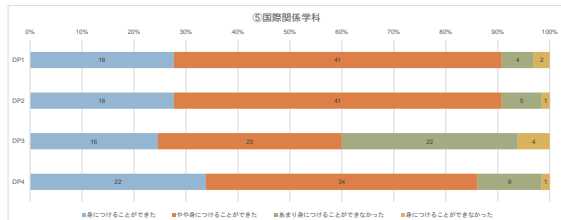
DP4：他者を尊重しつつ自分の考えを表明し、周囲とコミュニケーションできる能力を身につけている



DP1：法学及び政治学の主要分野について、基本的な専門知識の習得

DP2：多様な構成員からなる複雑な現代社会において、さまざまな利害をめぐり生ずる諸問題に積極的に取り組み、真に解決すべき課題を的確に把握する能力

DP3：多数者と少数者などの相対立する主張を客観的に捉え、公平な立場から、ルールに則り妥当な解決を導く判断力

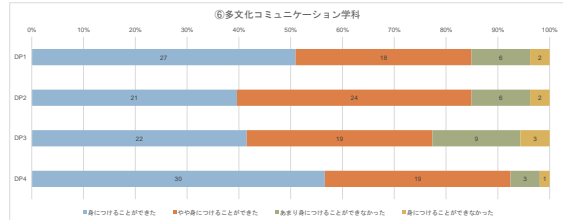


DP1：政治・法律・経済・社会にわたる社会科学諸領域の基礎知識の修得

DP2：この基礎知識を応用し国際社会の諸問題を考察することを通じて、国際関係への理解を深めるとともに、能動的な学習態度、社会現象を複眼的に見る広い視野、論理的な思考力、確かな表現力（特に日本語能力）

DP3：一定水準の英語運用能力

DP4：国際社会の一員としての倫理観を持ち、国際社会の平和と協力促進のために自ら積極的に貢献する姿勢

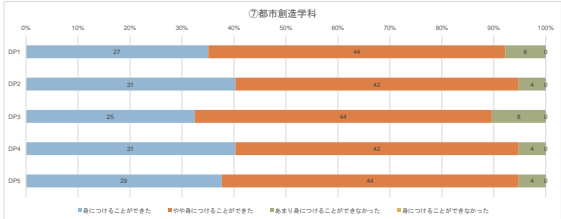


DP1：国境を越える多文化間交流の歴史と現状について基礎知識の習得

DP2：一定水準の英語力及びアジア諸言語能力を備えている。また、これを基礎に、多様な文化背景を持つ人々をつなぐコミュニケーション能力

DP3：多様な文化の現場での実地調査及び調査結果の分析・報告を通じて、多文化間交流への理解を深めるとともに、能動的な学習態度、社会現象を複眼的に見る広い視野、論理的な思考力、確かな表現力（特に日本語能力）

DP4：文化の相互尊重の理念に立って、多文化間の交流と対話を促進する積極的な姿勢



DP1：幅広い教養と社会学・経営学・ICTスキルに関する高度な専門知識を身につけ、都市創造を理解している

DP2：都市の魅力や課題について、社会学・経営学・ICTスキルの知識を用いて考察できる

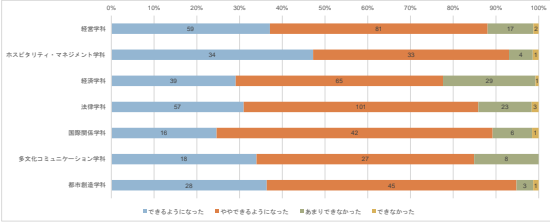
DP3：アジア融合の視点から社会学・経営学・ICTスキルの知識を都市の魅力や課題解決策の開発に活用することができる

DP4：他者と協力して、より良い都市の創造に能動的に貢献できる

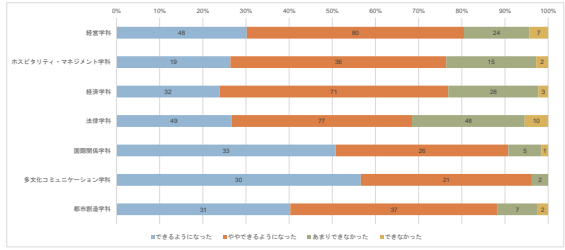
DP5：目標を定め、自らのキャリアを体験的に形成し、生涯にわたって学ぶ姿勢を持続できる

問4 大学生活を通じて、次のようなことはどの程度身についたと思いますか。

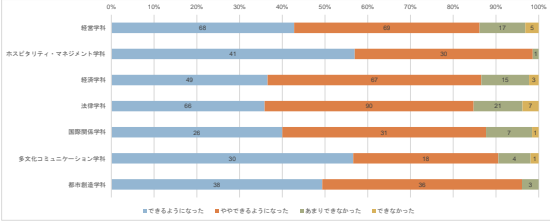
項目①：幅広い教養と高度な専門知識・技能を身につけ、柔軟に活用できる



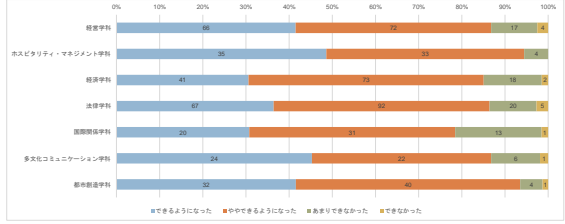
項目②：グローバルな視点から世界の諸文化を理解し、その多様性を尊重できる



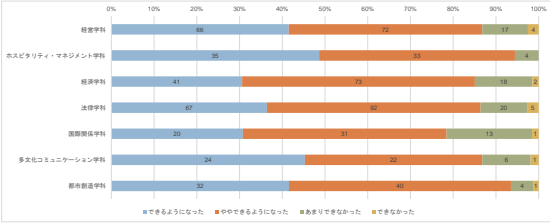
項目③：他者と協力して、より良い社会の形成に能動的に貢献できる



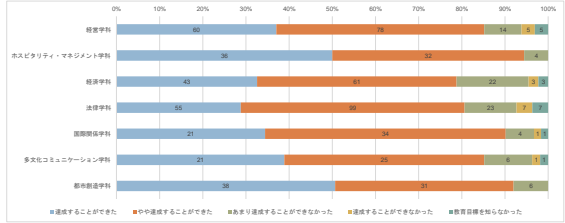
項目④：目標を定め、自らのキャリアを形成し、生涯にわたって学びの姿勢を継続できる



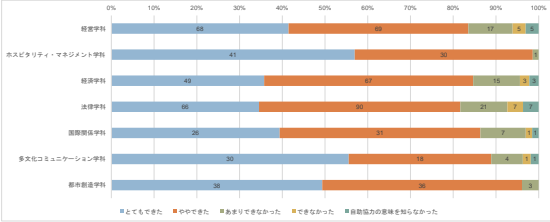
問5 興味・関心を持って主体的に授業に参加することができましたか。



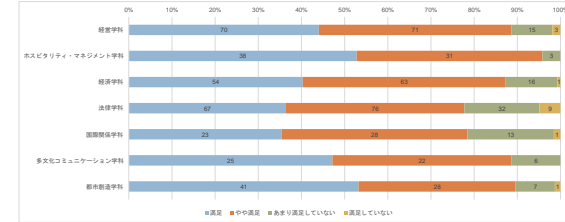
問6 所属学部・学科の教育目標を理解し、達成することができましたか。



問7 亜細亜大学の建学の精神「自助協力」の理念を理解し、実践することができましたか。

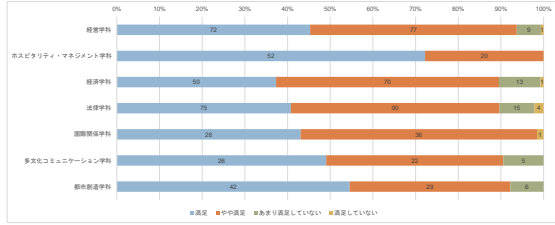


問8 あなたは亜細亜大学に対してどの程度満足していますか。

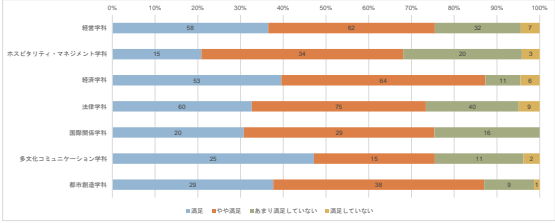


卒業年次生アンケート(2022年度卒業生)

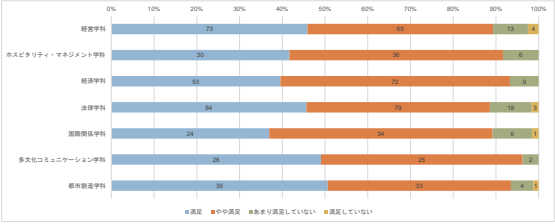
問9 あなたは所属した学部学科に対してどの程度満足していますか。



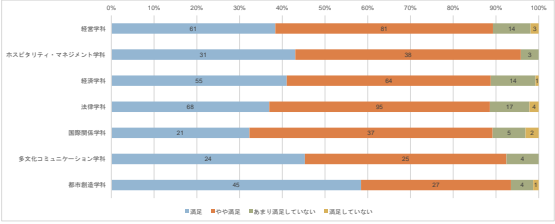
項目②：英語教育 (Freshman English他)



項目④：一般教養教育 (全学共通科目)

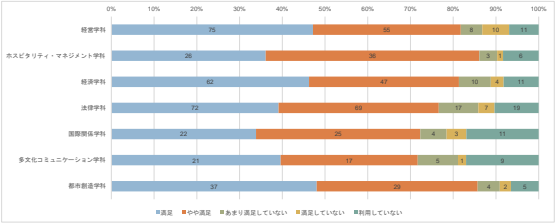


項目⑥：カリキュラム全般

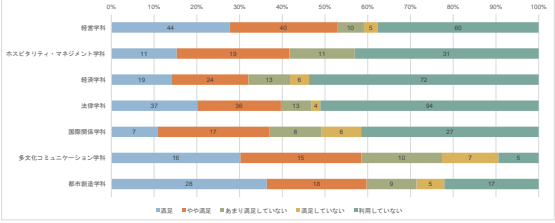


問11 本学が提供するサービス内容について、入学から現在までの総合的な満足度をお聞かせください。

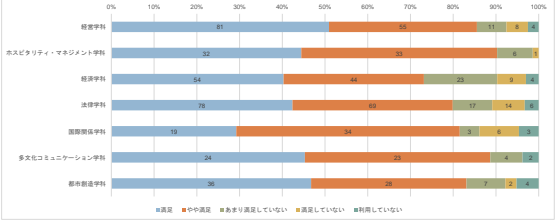
項目①：事務窓口



項目③：国際交流・留学制度

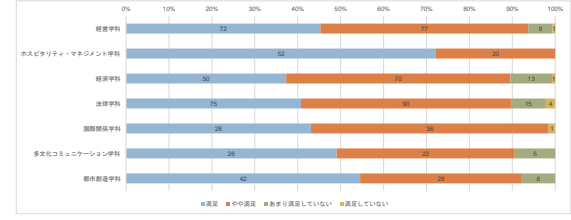


項目⑤：福利厚生施設(学食・売店等)



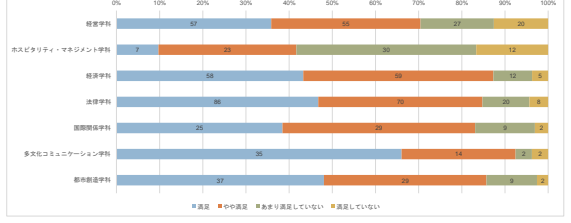
問10 本学の教育内容について、入学から現在までの総合的な満足度をお聞かせください。

項目①：学部学科の専門分野教育

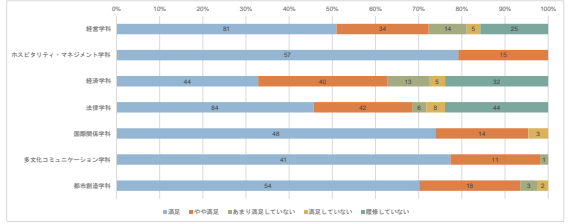


項目③：英語以外の外国語教育

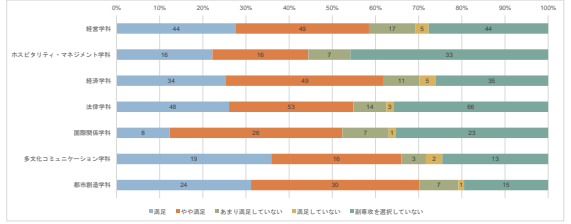
※ホスピタリティ・マネジメント学科は、英語以外の外国語教育が他学科と異なる



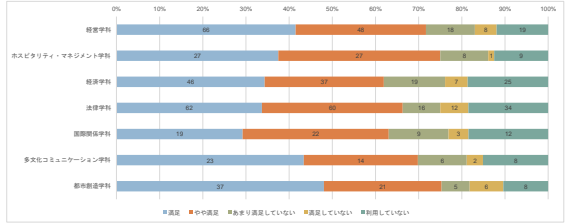
項目⑤：ゼミナール (卒業研究・卒業論文含む)



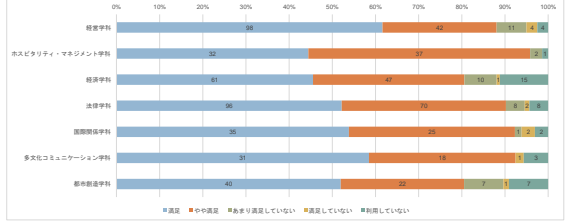
項目⑦：副専攻制度



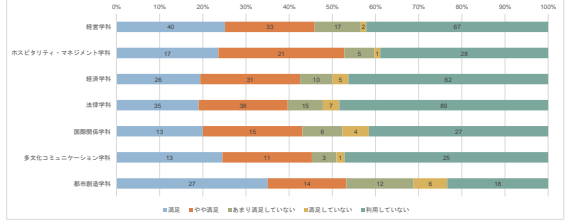
項目②：キャリア支援



項目④：図書館(太田耕造記念館)

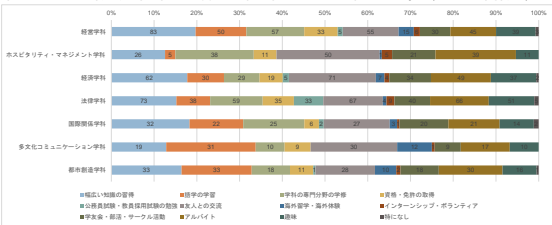


項目⑥：運動施設

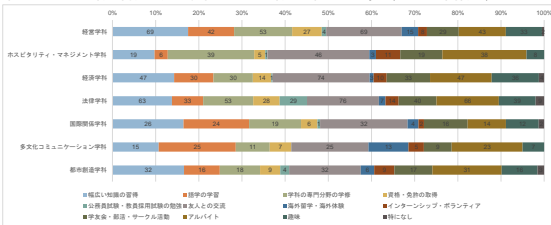


卒業年次生アンケート(2022年度卒業生)

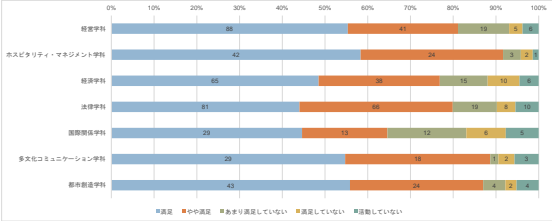
問12 大学生活で興味や関心を持って取り組んだことは何ですか。(3つまで回答可)



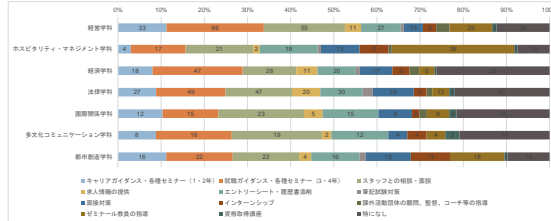
問13 大学生活で自分に良い影響を与えた活動は何ですか。(3つまで回答可)



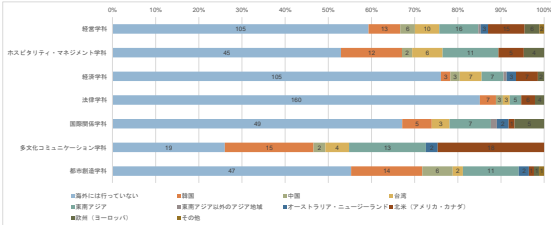
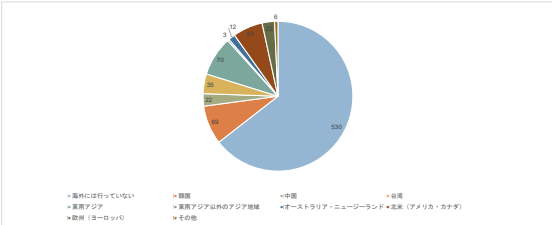
問14 自分の就職活動及びその結果について、満足していますか。



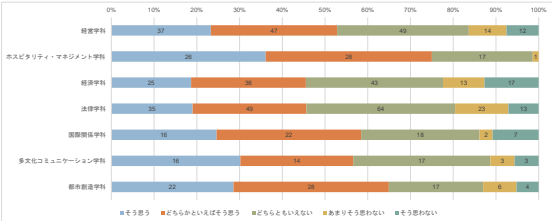
問15 進路が決定するまでの大学としてのサポートで、役に立ったのはどのようなことでしたか。(3つまで回答可)



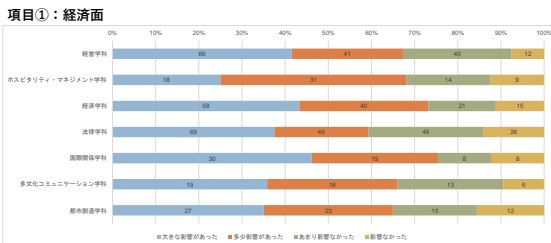
問16 あなたは在学中に海外の国または地域を訪れましたか。(複数回答可)



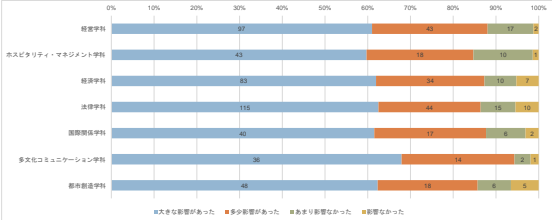
問17 あなたの身近に四年制大学への進学希望者がいる場合、亜細亜大学を薦めたいと思いますか。



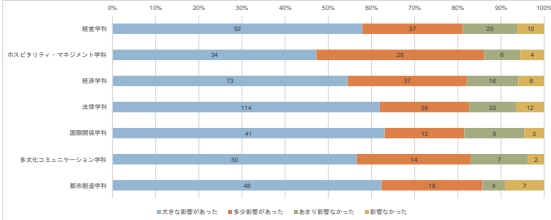
問18 (コロナ禍による変化について) 学生生活への影響はどの程度ありましたか。



項目②: 学業面



項目③: 友人関係



問19 (コロナ禍による変化について) 在学中のオンライン(ハイブリッド含む)形式の授業について、満足していますか。

